

日本ジオパークに再認定されました！

2016年12月9日に開催された日本ジオパーク委員会で、洞爺湖有珠山ジオパークの日本ジオパーク再認定が決定しました。

今回の審査では、「縄文遺跡や展示施設・道の駅等と連携し、PRや教育活動が行われている」「ジオパークを通じた住民の防災意識の向上」などが高く評価されました。

この結果を受け、当地域ではこれからも「大地の特徴」を教育や観光に活用するジオパークの活動を続けていきます。



プレミアムジオツアー（豊浦町）

また今年は、ユネスコ世界ジオパークの再認定審査が予定されています。ジオパークがユネスコの正式事業になってから初めての審査です。地形や地質等の要素と共に、ジオパークの豊かな恵み（農水産物他）と住民の皆さまの関わり、教育・ガイド活動の充実、観光振興への波及効果なども審査の対象になっています。

ジオパークを構成する伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町が一体となった対応が必要となりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



虻田中学校防災教育（洞爺湖町）

洞爺湖有珠山ジオパーク 今までの認定状況

- 2008（H20）年 10月 日本ジオパークになるための認定審査を受ける。
12月 国内最初の日本ジオパークに認定される。
洞爺湖有珠山の他、「アポイ岳」「糸魚川」「南アルプス」「山陰海岸」「室戸」「島原半島」も認定される。
- 2009（H21）年 7月 世界ジオパークになるための認定審査を受ける。
8月 国内最初の世界ジオパークに認定される。
洞爺湖有珠山の他、「糸魚川」「島原半島」も認定される。
- 2012（H24）年 11月 日本ジオパークの認定から4年たち、再認定審査を受ける。
- 2013（H25）年 1月 日本ジオパークに再認定される。
7月 世界ジオパークの再認定審査を受ける。
9月 世界ジオパークに再認定される。
- 2015（H27）年 11月 世界ジオパークの活動が「ユネスコ」の正式事業になる。
- 2016（H28）年 10月 日本ジオパークの再認定審査を受ける。
12月 日本ジオパークに再認定される。
- 2017（H29）年 5～8月 ユネスコ世界ジオパークの再認定審査（予定）

洞爺湖有珠山は、「日本」と「世界」の2つの認定を受けているから、再審査もそれぞれ4年に1回ずつ受けているんだね。

